

東京の障害者スポーツ

～エンジョイスポーツライフ～

障害者スポーツを
する・みる・**春!**
支える

106号

[発行日 2025年3月1日]

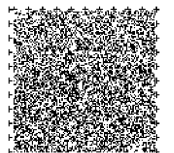


CONTENTS

第26回東京都障害者スポーツ大会開催案内と参加申込	P 1 - 2
東京都障害者スポーツセンター 今期の目玉事業	P 3 - 4
東京都パラスポーツトレーニングセンター 施設紹介	P 5
地域で広がるスポーツの輪 Vol.13 ～スポーツドアあずま～	P 6
TOKYOアスリート紹介 長谷山優美選手 (デフバレーボール)	P 7 - 8
TSAD NEWS 編集スタッフが選ぶ! 2024年度の1枚 ほか	P 9 - 10
事業協力事例の紹介、大会・イベント情報 ほか	P 11

Uni-Voice

この2次元コードは
文字情報を読み上げる
ための音声コードです





出場選手

募集!

第26回東京都障害者スポーツ大会
 兼 第24回全国障害者スポーツ大会
 「わたSHIGA輝く障スポ」派遣選手選考会

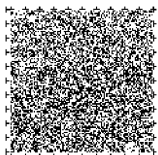
当協会と東京都が主催する、都内最大規模の障害者スポーツ大会である「東京都障害者スポーツ大会」を開催いたします。全国障害者スポーツ大会の派遣選手選考会を兼ねた本大会の開催は、今回で26回目を迎えることとなりました。毎年約6,000名の選手が参加するほか、約5,000名のボランティアにご協力をいただいております。

本大会は、東京都スポーツ大会と合同で実施する開会式を皮切りに、駒沢オリンピック公園総合運動場をメイン会場として、年間を通して全15競技（個人競技8競技、団体競技7競技）が行われます。なお、昨年度と日程や会場が異なる競技がありますのでご注意ください。

日常的にスポーツに取り組まれている皆さま、ぜひとも練習の成果を発揮してください。スポーツに馴染みのない方も大会をきっかけに始めてみませんか？お申し込みお待ちしております！

実施競技一覧

	競技	日程	会場 (★…昨年度から会場が変更)
	合同開会式	令和7年5月10日 土	東京体育館 メインアリーナ
個人競技	水泳 (身体・知的部門)	令和7年5月17日 土・18日 日	★ 東京アクアティクスセンター メインプール
	サウンドテーブルテニス (身体部門)	令和7年5月18日 日	東京都多摩障害者スポーツセンター 集会室等
	フライングディスク (身体・知的・精神部門)	令和7年5月24日 土	駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場
	ポッチャ (身体部門)	令和7年5月24日 土	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場
	陸上競技 (知的部門)	令和7年5月24日 土・25日 日	駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場
	卓球 (身体・知的・精神部門)	令和7年5月24日 土・25日 日	東京都障害者総合スポーツセンター
	ボウリング (知的部門)	令和7年5月25日 日	東京ポートボウル
	アーチェリー (身体部門)	令和7年6月1日 日	東京都障害者総合スポーツセンター 洋弓場
	陸上競技 (身体・精神部門)	令和7年5月31日 土	駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場・補助競技場
	スポーツの集い (知的部門)	令和7年12月11日 木	★ 駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場 (予定)
団体競技	ソフトボール (知的部門)	令和7年5月18日 日	光が丘公園 野球場
	サッカー (知的部門)	令和7年5月25日 日・6月1日 日	駒沢オリンピック公園総合運動場 第二球技場・補助競技場
	バレーボール (知的部門)	令和7年5月31日 土	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場
	バスケットボール (知的部門)	令和7年5月31日 土・6月1日 日 令和7年7月31日 木・8月1日 金	板橋区立小豆沢体育館 室内競技場 駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場
	車いすバスケットボール (身体部門)	令和7年8月30日 土	武蔵野市立武蔵野総合体育館 メインアリーナ
	フットソフトボール (知的部門)	令和7年9月27日 土	駒沢オリンピック公園総合運動場 軟式野球場
	グランドソフトボール (身体部門)	令和7年11月16日 日	武蔵野中央公園 スポーツ広場
	バレーボール (精神部門)	令和8年2月7日 土	東京体育館 サブアリーナ
	バレーボール (身体部門)	令和8年2月14日 土	東京体育館 サブアリーナ





第26回東京都障害者スポーツ大会（5月、6月開催競技） 参加申込について

※募集要項より一部抜粋。詳細は協会HP・募集要項にてご確認ください。

参加制限

今大会は、個人競技、団体競技ともに複数競技に申込ができます。ただし、同じ日に実施する競技には申込はできません。また、陸上競技は、ひとり1種目までとなります。水泳は、ひとり2種目までとなります。なお、知的部門の陸上競技と水泳については、加えてリレー1種目に参加することができます。

申込方法

● インターネットによる申込

下記ホームページの入力フォームから必要事項を入力し、「参加に関する誓約事項」に同意の上、期限内にお申し込みください。

● 郵送または持参による申込

所定の申込書に必要事項を記入いただき「参加に関する誓約事項」に同意の上、期限内に「問合せ先・申込先」までお申し込みください。FAXからの申込は受け付けませんので、ご注意ください。

申込書は当協会HPよりダウンロードしてください。難しい場合は「問合せ先・申込先」へご相談ください。

申込URL

<https://tokyo-totakai.com/>



● 主な注意事項

- ※1 都外在住で、都内に所在する学校・障害者支援施設・団体に所属する人は、所属先で団体申込を行ってください。（個人での申込はできません。）
- ※2 所属は1人1団体（または個人）とし、別々の団体から申し込むことはできません。
- ※3 団体として申し込む場合は、団体総括表に必要事項を記入し、参加申込書と一括してお申し込みください。
- ※4 学校、施設、団体は参加申込書を一括し、郵送または持参にてお申し込みください。
- ※5 7月以降に実施する競技については、別途、実施要領を定めるものとします。

参加申込締切 ※インターネット申込も同様。期限を過ぎた場合は、申込を受け付けできませんので、ご注意ください。

個人競技の申込①

対象 個人参加及び
学校、施設等団体の在籍者

令和7年3月10日（月）17時

個人競技の申込② 特例2次

対象 学校や障害者支援施設の
新入生・新規利用者

令和7年4月9日（水）17時

団体競技の申込

令和7年4月9日（水）17時

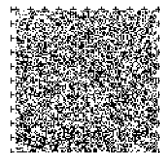
問合せ先・申込先

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ12階
公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会 大会申込担当

TEL 03-6265-6001 FAX 03-6265-6077

URL <https://tsad-portal.com/tsad/topics/28246>

東京都障害者スポーツ大会 申込 検索



令和6年度の事業を4つ紹介します。

地域交流

みんなで交流☆eスポーツ

対象者 障害児者、介護者、地域住民

定員 なし(当日参加)

実施日 3/22(土)

時間 14:00~16:00

場所 体育館

個々の障害にあわせて、いつもと違ったスタイルでゲームを楽しみましょう!

介護予防支援

トコトコ健康体操

対象者 障害者、介護者

定員 なし(当日参加)

実施日 3/18(火)

時間 13:00~14:00

場所 多目的室

歩行や健康づくりに欠かせない体操やストレッチで、いつまでも歩ける身体を手に入れましょう。

地域交流

みんなで交流☆卓球

共催：レインボー、スペシャルオリンピックス十条卓球(センタークラブ)

対象者 障害児者、介護者、地域住民

定員 なし(当日参加)

実施日 3/8(土)

時間 13:30~15:30

場所 体育館

初心者でも大丈夫!卓球を通じて、みんなで交流しましょう!

スポーツ導入

スポーツオリエンテーション教室
~プール編~

対象者 障害児者、介護者

定員 各回2組 ①2組 ②2組(申込制)

実施日 3/22(土)

時間 ①9:30~10:20 ②10:40~11:30

場所 プール

水中活動や泳ぎにチャレンジできる体験教室です。介護者への支援方法もお伝えします。

連載企画

東京都の障害者スポーツセンターの

お仕事紹介

今回は地域でのパラスポーツ振興のお仕事



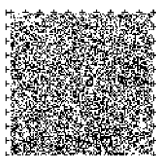
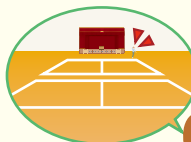
障害者スポーツセンターでは、センター内での活動支援のほかに、「東京都全域のパラスポーツ振興」にも取り組んでいます。今回は、地域の施設・団体と連携・協働する地域振興の業務について紹介します。



A市でのボッチャ講習会の取組

A市から、市内の体育館で実施するボッチャ講習会について、企画や障害のある方へのサポートなどについてのご相談をいただきました。

障害のある方をはじめ、様々な方々が安全に楽しく参加できるように、センターでの教室のノウハウや経験をもとに助言や提案を行います。スポーツ推進委員や近隣の福祉団体、パラスポーツ指導員などにも働きかけ、地域の連携を強めます。



東京都障害者総合スポーツセンターの事業と申込方法は
こちらからご確認ください。

令和6年度の事業を4つ紹介します。

入門

お手軽・簡単エクササイズ

対象者 障害児者、介護者 定員 なし 実施日 3/14 (金)
 時間 13:00~14:30 場所 体育館

自宅でも手軽に行える、トレーニングやストレッチなどのトータルボディケアを紹介します。運動習慣に取り入れ、元気力アップを目指しましょう！



スポーツ導入

eスポーツ体験

対象者 肢体不自由児者 定員 なし 実施日 3/15 (土)
 時間 13:00~15:00 場所 集会室

特殊なコントローラーや器具を使って、ゲームに挑戦！操作技術だけでなく、思考力や柔軟性も求められます。eスポーツの醍醐味を実感しましょう！



地域交流

TAMAスポーツ祭

対象者 どなたでも 定員 なし
 実施日 3/16 (日) 時間 10:00~16:00

どなたでも楽しめるパラスポーツ体験やイベントが盛りだくさん！パラスポーツを通じた交流や、普段センターではできない種目にも挑戦できます。ぜひお越しください！ ※詳細はHPをご覧ください。



スポーツ導入

ヨガの時間

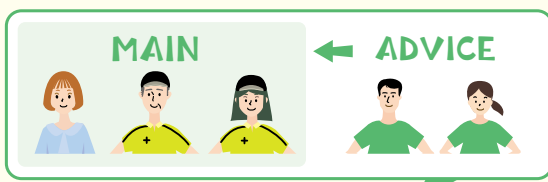
対象者 障害児者、介護者 定員 なし 実施日 3/27 (木)
 時間 13:00~14:00
 場所 体育館 ※オンライン参加可

呼吸を整え、身体の動きを感じながら、心身共にリラックスしましょう。
 ※オンライン参加は事前申込制です。



講習会にはセンター職員が講師として参加。事前打合せや当日のアドバイスを通して、市の担当者やスポーツ推進委員などとともに事業を上げます。実施後は課題や改善点を関係者同士でフィードバックし、次回に活かします。

伴走型の支援を続けることで、A市にノウハウが蓄積され、スポーツ推進委員が講師役を担うなど、地域団体が主体となる実施体制が整っていきます。



パラスポーツを支える人々への支援や連携・協力によって、地域の中に「パラスポーツの輪」が広がっていきます。パラスポーツのイベントをご検討されている施設・団体の方、ぜひご相談ください！

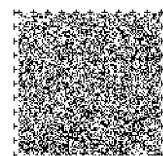


事業が続いていくようセンター職員もアドバイザーとして支えます！

一緒にパラスポーツを楽しみましょう！



東京都多摩障害者スポーツセンターの事業と申込方法は
 こちらからご確認いただけます。



施設紹介 多目的スタジオ



内観



活動例(ダンス)



エアロビクスマット



移動式ミラー

① 何人から利用できる？

3人以上からご利用可能

※事前に団体登録が必要となります。詳細はHP又はセンターまでお問い合わせください。

② どんな種目ができる？

ダンス、ヨガ、軽運動、ボッチャ等

③ 広さは？

127㎡ (最大：縦8m、横16m) 高さ：約2m60cm

④ どんな用具がある？

常設：エアロビクスマット、移動式ミラー

貸出：移動式アンプ、ボッチャ

※予約時にお知らせください。

⑤ 料金は？

■ 平日	9時～13時、13時～17時	1,880円
	17時～21時	2,360円
■ 土日祝	9時～13時、13時～17時	2,360円
	17時～21時	2,920円

※当日の利用人数の半数以上が障害者で構成される団体は利用料金が免除されます。

パッケージプランについて

令和6年度から開始の本事業では、団体のご要望に沿って、パラスポーツに関する体験会、施設見学等を行うことが可能です。今年度は、学校、企業など数多くの団体の皆さまにご利用いただきました！

※本事業は実施2か月前までの事前申込が必要となります。詳細は広報紙104号またはHPをご参照ください。

※プラン内容につきましては、ご相談いただくことも可能ですので、お早めにお申し込みください。

HPは
こちら



104号は
こちら



1 高等学校の生徒向け研修旅行として

①実施内容

ブラインドスポーツ体験
施設見学



②参加者からの声

ブラインドフットボールで「ペアになったクラスメイトと協力してゴールを決めることができ、とても楽しかった。」

③実施までの流れ

研修の1つとしてパラスポーツ体験のご希望があり、時間・人数・これまでの経験などから、ライトプランで「ブラインドスポーツ」体験会と見学会を実施。

実施例の紹介

2 PTAの親睦として

①実施内容

ボッチャ体験



②参加者からの声

「自分の投げたボールが得点につながり楽しかった。家族でも一緒にボッチャを楽しんでみたい。」

③実施までの流れ

親睦を深めるだけでなく、体験した内容が家族との話題につながればとのご希望と、時間・ご予算などから、ライトプランとして「ボッチャ」体験を実施。

3月の事業のお知らせ

※教室は事前申込が必要となります。
※詳細はHPにてご確認ください。

ペットボトルモルック体験会 3/20(木・祝)

主催：(一社)東京都スポーツ推進委員協議会 協力：小金井市スポーツ推進委員協議会

時間 14:00～15:30 定員 30名程度(申込制) 対象 どなたでも 参加費 無料

事業の詳細については、ホームページをご確認ください。

 東京都パラスポーツトレーニングセンター

HPは
こちら

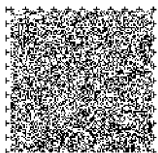


X (旧Twitter)
はこちら



【所在地】〒182-0032 東京都調布市西町376-3 (京王線飛田給駅より徒歩約15分)

【TEL】042-443-2850 【FAX】042-443-2851 (お問い合わせ時間/9時から19時まで※休館日を除く)



地域で広がる 障害者 スポーツ

の 輪

vol.13 ～スポーツドアあずま～

今回は、墨田区の総合型地域スポーツクラブ「スポーツドアあずま」の取組について、クラブマネージャーの西山真由美さんにお話をお伺いしました。

スポーツドアあずま事務局

西山 真由美さん(左)

中馬 彩花さん(右)



▶ 1. クラブ紹介

NPO法人スポーツドアあずまは、平成17年3月に墨田区第1号の総合型地域スポーツクラブとして設立しました。「いつでも！だれでも！いつまでも！」地域の誰もがスポーツを楽しめる環境づくりを目指し、今年で設立20年目を迎えることができました。

現在は10競技18種目に加え、ヨガやダンス、ランニングなど他種目のイベントを多く開催しています。今後も一人でも多くの方々がスポーツを楽しんでもらえるような活動を続けていきます。

▶ 2. 障害者スポーツ教室の紹介

墨田区では令和4年2月から障害者スポーツ推進協議会が立ち上がり、当クラブも協議会メンバーの一員として障害者スポーツについて学び、イベントを実施してきました。

現在では年3回、小さいお子様から成人まで参加できるダンス教室や運動教室を開催し、また高校生以上を対象とした、定期開催のダンス教室も始めました。学校卒業後に運動する機会が減少してしまう問題や悩みが、少しでも解消できればと思い、また「体を動かすことは楽しい!!」と感じてもらえるように今後も継続していきたいです。



令和6年6月30日 スマイル運動教室
～ダンス編～(小学生以下の部)



令和6年11月10日 スマイル運動教室
～ボール運動編～(中学生以上の部)



令和6年11月10日 スマイル運動教室
～ボール運動編～(小学生の部)

▶ 3. 今後の展望

毎年実施しているイベントや高校生以上のダンス教室など、成人の方の参加がいつも少ない状況にあります。これは色々な要因がありますが、個々でスポーツ教室等に行くよりは、作業所など障害のある人が普段活動している場所でスポーツの指導をしてほしいというリクエストをよく耳にします。

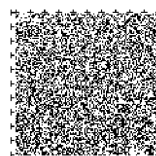
先日、青年学級の場へ赴き、70人以上の参加者向けにダンス教室を開催し、大変盛り上がりました。今後は出張教室も取り入れて、障害のある人ができるだけ負担のないスポーツ活動ができるように取り組んでいきたいです。



令和6年12月22日 10月～12月教室
スマイルダンスクラブ 発表会にて



令和6年12月15日 ダンス教室
すみだ教室にて(高校卒業後から65歳未満までの知的障害者)



今回のTOKYOアスリート紹介は、デフバレーボール日本代表チームの一員として、第23回夏季デフリンピック競技大会サムスン2017やデフバレーボール世界選手権2024沖縄豊見城大会で金メダルを獲得した長谷山優美選手が登場！先天性難聴を抱える長谷山選手が、バレーボールを始めたきっかけや東京2025デフリンピック大会への意気込みなどを語ってくれました。

TOKYOアスリート紹介

バレーボールを始めたきっかけとデフバレーボールの魅力

私がバレーボールを始めたのは中学1年生のときで、背の高さを見込まれて部活に勧誘されたのがきっかけでした。当時通っていたのがろう学校だったので、最初から聴覚障害者同士でプレーできる環境でした。

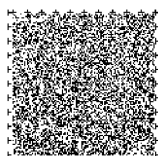
デフバレーボールの魅力は、連携の面白さにあると思います。アウトサイドヒッター、セッター、リベロなど異なる役割の人たちがボールをつなげていくのは

一般のバレーボールと同じですが、デフバレーボールは選手同士がアイコンタクトのみで連携を取るのが特徴です。臨機応変な対応が難しいので、ボールを拾うのは最も早く反応した人、という風に、事前に細かくルールを決めておくのも、一般のバレーボールとは異なっていると思います。

日本代表としてプレーすることについて

15歳で日本代表に選ばれたときは「海外に行けてラッキー」くらいの軽い気持ちでしたが、2017年にトルコ・サムスンで開催されたデフリンピックで金メダルを獲得した後くらいから、日の丸を背負うことを意識するようになりました。

日本代表メンバーは全国各地から集められていて、障害の度合いも育った環境もそれぞれ違うので、コミュニケーションが意外と難しかったりします。例えば、私は手話を使って会話しますが、口話がメインで手話がわからない人もいます。



長谷山 優美 はせやま ゆうみ

2000年8月24日生まれ

出身地 静岡県生まれ、神奈川県育ち

所属先 住友電設株式会社



ですから、代表合宿ではなるべくメンバーと一緒に行動し、きちんと意思疎通できる関係性を築くようにしています。

日本代表チームの強さとは？

日本代表チームの強みはスピードだと思います。対戦チームがブロックの体勢を取る前に素早くスパイクを打つのが特徴です。2017年のデフリンピックでは、このスタイルで全勝することができ、大きな自信につながりました。

ただ、2024年に沖縄で開催された世界選手権では、金メダルこそ獲得できたものの、対ウクライナ戦で負けてしまい、課題が残る結果となってしまいました。そのときはチーム全体が不調で、ボールをつなぐタイミングが合いませんでした。このような好不調の波がなく、常にベストな状態で試合に臨めるようにするのが、2025年のデフリンピックに向けた課題だと感じています。

現在、日本代表チームでの練習は月1回。それ以外の日は、パーソナルトレーナーと一緒に自分の弱い部分を強化したり、身体をケアしたりして過ごしています。練習とトレーニングがない日は、ショッピングやドライブなどを楽しんでいます。

手話で応援！



拍手の手話



両手を上げ、手首を回転させてひらひらさせる

東京2025

デフリンピック大会への思い

今年開催されるデフリンピックには、特別な思いがあります。開催場所が東京で、家族や多くの友人に応援に来てもらえるといううれしさもありますが、2021年のブラジル大会では新型コロナウイルス感染症の蔓延で準決勝の当日に棄権しなければならなかったため、なんとしてもリベンジしたいと思っています。

前回の悔しさをバネに全身全霊で挑みますので、ぜひ会場に足を運んでください。SNSでも応援してほしいです。皆さんの応援が私たち選手の励みとなり、さらに力を発揮できると思います。また、拍手の手話(上図)やメッセージ入りの横断幕など、目で確認できるかたちで応援していただけると嬉しいです。

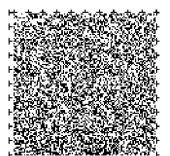
もっと知りたい

デフバレーボールとは

一般のバレーボールと同様に1チーム6人制で、ネットによって隔てられたコートで2チームが対戦し、3打以内にボールを打ち返すというルールのもとで得点を競います。試合中は補聴器の使用は禁止されています。選手同士のアイコンタクトによって繰り出される高度な連携プレーが見どころです。



今回のインタビューに掲載しきれなかった内容は
TOKYO パラスポーツ・ナビ「パラスポーツインタビュー」に掲載しています。
そちらもぜひご覧ください。



編集スタッフが選ぶ!

2024年度の1枚

東京都障害者スポーツ協会では、2024年度も、障害者スポーツ振興のため様々な事業を実施しました。今回は、広報誌編集スタッフが選んだ「2024年度の1枚」とともに、各部署の事業の様子をご紹介します!

チャレスポ! TOKYO 出展イベント @福生 11/17

(担当部署: 事業推進課 理解啓発事業推進担当)
ブラインドフットボールのシュートにチャレンジするなど、多くの方にパラスポーツを体験いただきました。



かけっこなげっこ運動会 12/8

(担当部署: 事業推進課 推進係)
パリ五輪やり投げ競技に出場したディーン元気選手(ミズノ)らを講師に迎えて、体を動かすことの楽しさをみんなで共有しました。

パラスポーツ団体体制強化支援事業・研修会 7/27

(担当部署: 競技力向上課 競技振興担当)
ガバナンスコードのセルフチェックシートの作成方法を、ワークショップ形式で学びました。



みんなで交流☆卓球 7/28

(担当部署: 東京都障害者総合スポーツセンター)
協和キリン卓球部の皆さんや近隣の方々も一緒に、卓球を通じて交流し、大変盛り上がりました!



協会SNS紹介



東京都障害者スポーツ協会



東京都障害者総合スポーツセンター



東京都多摩障害者スポーツセンター



東京都パラスポーツトレーニングセンター



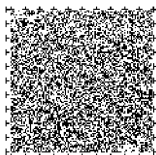
協会公式 YouTubeチャンネル



SC公式 YouTubeチャンネル



協会公式Instagram
アカウント名
@toshokyo



随時更新中



イベントの写真や
詳細はこちらから

スポーツの日記念事業 10/14

(担当部署：東京都パラスポーツトレーニングセンター)
パラトレセンでは、車いすラグビー選手と、ブラインドフットボール選手が、それぞれの想いや経験を共有している一コマを撮影しました！



チャレンジ！ パラスポーツ

8/25

(担当部署：東京都多摩障害者スポーツセンター)
競技用車いすに乗って、補助員さんと職員と一緒にキャッチボールを楽しみました。



利用促進研修会 7/2

(担当部署：地域スポーツ振興課)
「障害者のスポーツ施設利用促進マニュアル」をもとに研修会を開催。座学に加え、競技用車いすに乗った状態で鬼ごっこを実施し、車いすの操作性を学びました！



パラスポーツ 次世代ホープ発掘事業 (競技体験会・体力測定会)

9/28・11/30

(担当部署：競技力向上課 競技力向上係)
「国際大会出場を目指したい」「自分にできるスポーツを見つきたい」…様々な思いでいろいろなスポーツを体験しました！



企業×障害者スポーツ競技団体等の 交流会2024 11/27

(担当部署：総務課 企画調整係)

たくさんの企業、競技団体の方が、お互いの取組やニーズについての情報交換に花を咲かせました。

会員様のご紹介 (敬称略・順不同)

■団体正会員様 (1口50万円)

(社福) 東京都手をつなぐ育成会、(一社) 東京都馬主会、東京都パラスポーツ指導者協議会、三菱商事(株)、日本電気(株)、(株)オーエンス、ハウスコム(株)、(株)ゼンコー、東京地下鉄(株)、日本自動車ターミナル(株)、東京都競馬(株)、(株)日進産業、(株)サイオー

■団体賛助会員様 (1口5万円)

(一財) 東京都弘済会、日本労働組合総連合会東京都連合会、(株)CAC Holdings、PwC Japan グループ、(株)大塚商会、学校法人藤村学園東京女子体育大学・女子体育短期大学、トヨタモビリティサービス(株)、(株)ブリヂストン、広友物産(株)、(株)環境管理センター、帝京平成大学、(公財)日本チャリティ協会、(社福)はばたき、東京障がい者バドミントン連盟、東京福祉大学・大学院、(公社)東京聴覚障害者総合支援機構東京都聴覚障害者連盟、(公社)東京都盲人福祉協会、東京都知的障害特別支援学校 PTA 連合会、(一社)東京都肢体不自由児者父母の会連合会、(株)東京エイドセンター、(株)東伸企画、(有)東京福祉企画、(株)グロリアツアーズ、名鉄観光サービス(株)、京王自動車バスサービス(株)、ミズノ(株)、グッド・リッチ(株)、東京都知的障がい者サッカー連盟、葉月システム(株)、東京メトロポリタンテレビジョン(株)、乃木坂ナイツ、ぜんち共済(株)、東京都生活協同組合連合会、あおば損害調査(株)、(一社)東京労働者福祉協議会、東京都スポーツウエルネス吹矢協会、堀江車輛電装(株)、日本カルミック(株)、(公財)東京都人権啓発センター、ライフネット生命保険(株)、(株)BRAIN、セノー(株)、(公財)東京都スポーツ文化事業団、(株)ユニバーサルトレーニングセンター、キッズ&ファミリンピック実行委員会、ペーカー&マッケンジー法律事務所

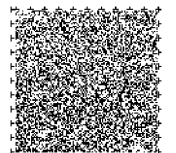
■個人正会員様 (1口1万円) 231名

■個人賛助会員様 (1口3千円) 345名

※会員数は令和7年1月1日時点のものです

東京の障害者スポーツをともに盛り上げ、支えてくださる会員を募集しております。
詳細はホームページをご確認いただくか、当協会へお問い合わせください。
皆様からのご支援をお待ちしております。

ご支援いただきありがとうございます。



事業協力事例の紹介

「CSRラーニングセッション」

主催：ベーカー&マッケンジー法律事務所様

12月9日(月)、団体会員であるベーカー&マッケンジー法律事務所様の「CSRラーニングセッション」に参加させていただきました。今回のセッションは、障害のある方に対する取組を進める一環として企画されました。

当日は30名ほどの方にご参加いただき、当協会の取組や障害者スポーツについてお話ししました。障害者スポーツの工夫を考えるグループワークでは、皆さまが積極的に意見を出し合っている姿が印象的でした。また、質疑応答のコーナーも大変盛り上がり、皆さまの関心の高さを感じることができました。



障害者スポーツを取り入れた職員研修を実施したい。企業として障害者スポーツのできることを探したい。

企業担当者の方はぜひお問い合わせください！イベントの企画相談、講師派遣、用具の貸出、情報提供など様々なニーズにお応えします！

○パラスポーツコンシェルジュ事業

専用電話：03-6265-6123

受付時間：平日 10:00～17:00 (12:00～13:00を除く)

メール：portal@tsad.or.jp FAX: 03-5206-5587



今後の大会・イベント情報

(他団体主催大会を含む)

※□の大会は他団体主催大会、■は第26回東京都障害者スポーツ大会です。詳細は各主催・大会ホームページでご確認ください。

令和7年3月	大会	会場
1(土) - 2(日)	第25回全日本パラ・パワーリフティング国際招待選手権大会	日本工学院 八王子専門学校
2(日)	第37回 はばたきアーチェリー大会	東京都障害者総合スポーツセンター
2(日)	東京マラソン2025	都庁→東京駅
16(日)	TAMAスポーツ祭	東京都多摩障害者スポーツセンター
5月	大会	会場
10(土)	第26回東京都障害者スポーツ大会 合同開会式	東京体育館 メインアリーナ
17(土) - 18(日)	第26回東京都障害者スポーツ大会 水泳(身体・知的部門)	東京アクアティクスセンター メインプール
18(日)	第26回東京都障害者スポーツ大会 サウンドテーブルテニス(身体部門)	東京都多摩障害者スポーツセンター 集会室等
	第26回東京都障害者スポーツ大会 ソフトボール(知的部門)	光が丘公園 野球場
24(土)	第26回東京都障害者スポーツ大会 フライングディスク(身体・知的・精神部門)	駒沢オリンピック公園 総合運動場 陸上競技場
	第26回東京都障害者スポーツ大会 ボッチャ(身体部門)	駒沢オリンピック公園 総合運動場 屋内球技場
24(土) - 25(日)	第26回東京都障害者スポーツ大会 陸上競技(知的部門)	駒沢オリンピック公園 総合運動場 陸上競技場
	第26回東京都障害者スポーツ大会 卓球(身体・知的・精神部門)	東京都障害者総合スポーツセンター

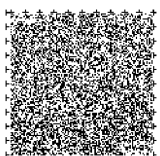


編集スタッフのひとこと

利用者の方とスポーツをしていると、よく「クセ」があると指摘されます。ボッチャなら投げ方、テニスや卓球なら打ち方と、そこから生じる弾道などに影響があります。スポーツにおいては、基本的には修正していかないといけない要素ではありますが、そんな「クセ」がときに役立つこともあります。

卓球の大会を控えた利用者の方に、「そのクセのある球は良い。まっすぐなだけの返球よりずっと実戦的で練習になる」と褒められました。自分の中で修正すべき点と思っていることが、意外と他の人の助けになることもあると実感した経験でした。

(総合SC 境田)



公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ12階(東京都飯田橋庁舎)

TEL 03-5206-5586 FAX 03-5206-5587

X(旧Twitter) @tosyokyo



東京都パラスポーツトレーニングセンター

〒182-0032 東京都調布市西町376-3

TEL 042-443-2850 FAX 042-443-2851

X(旧Twitter) @TPTC0321



東京都障害者総合スポーツセンター

〒114-0033 東京都北区十条台1-2-2

TEL 03-3907-5631 FAX 03-3907-5613

X(旧Twitter) @tsadsogo



東京都多摩障害者スポーツセンター

〒186-0003 東京都国立市富士見台2-1-1

TEL 042-573-3811 FAX 042-574-8579

X(旧Twitter) @tsadtama

